

## 米川の治水対策が大きく前進！

### 市街地上流部に遊水地整備

これまで米川は、たびたび氾濫してきました。平成17年の長浜新川完成後も、平成20年から22年にかけて、床上浸水や床下浸水の被害が相次ぎました。さらに平成26年には、記録的な集中豪雨で神前町、宮前町、大宮町、元浜町、高田町の住家56棟が床下浸水しました。大雨のたびに、地域住民は大きな不安にかられてきました。

こうした状況を踏まえ、長浜まちなかの第1～第9連合自治会と長浜地区地域づくり連合会が力を合わせ、毎年、県と市へ米川の治水対策を強く要望してきました。

そうしたなか、平成29年6月に三日月滋賀県知事に現地を視察していただき、翌年3月には県・市・地元を構成メンバーとする「米川流域治水対策協議会」を設置、抜本的な対策を推進していくことになりました。

その後、県により応急的に越水を防ぐための簡易止水パネルが米川町の河川沿いに設置され、また堆積した土砂を取り除くしゅんせつや流量を減らすための対策も検討されてきました。



滋賀県知事が現地視察(平成29年6月)

さらに昨年12月には、県の湖北圏域河川整備計画が見直され、新たに米川の整備が計画に追加されることとなりました。

計画では、市街地上流部において洪水を一時的に貯留する遊水地を整備し、豪雨時に下流の流量を減らそうとするものです。今後、一定の手続きを経て、来年度に認可される予定です。



四季折々に多様な表情を見せる米川

### 米川を身近に楽しめる水辺に

米川は、古くは舟運の水路であり、野菜などを洗う水場であり、子どもたちの遊び場でした。米川沿いには神社や地藏堂、曳山山蔵などが点在。四季折々にその多様な表情を見せてくれます。米川は、私たちの暮らしにうるおいとやすらぎをもたらす“大切な財産”です。

いま、長浜地区地域づくり連合会と長浜市曳山博物館、湖北の暮らし案内所などを中心に、地域の方にも集まっていただき、米川をもっと楽しく遊べ、誇りにできるような場所にできないかと話し合っています。

昨年の夏、有志20名で川歩きを行い、そのあと開いたワークショップでは、いろんなアイデアが出されました。それらをみんなで動かそうと模索中で、来年度、楽しい取り組みをしたいと思っています。

# まんまる会議(暮らしデザイン懇談会Ⅲ)開催

人口減少、少子・高齢化による問題が最大値となる2040年。そこから現在を振り返り、私たちの暮らしを見直し、住民の皆さんと行政や関係機関が、今から準備できることを考える機会として、まんまる会議(暮らしデザイン懇談会Ⅲ)を開催しました。今回は地域円卓会議の手法を使って行いました。

3回の懇談会を開き、各回のテーマは①自治会運営、②高齢化対策、③地域防災。紙面の関係もあり、ここでは①自治会運営についてお伝えします。



曳山博物館伝承スタジオでの懇談会(地域防災)の様子

## 第2回まんまる会議 自治会運営 令和元年11月19日 曳山博物館

### 1 話題の提供(困っていること)

地域住民代表から次のような話題提供がありました。

- 市街地の高齢化率は、市内の連合自治会ごとで見ると、10位以内に3つの連合が入っている。
- 昼間は賑わうけれど、夜間は静かでひっそり。
- 古い町家は観光には魅力的だが、暮らすにはバリアがあり、災害・火事が心配。
- 単独の自治会では運営が難しく、自治会同士の連携が必要。
- 市の委嘱委員など自治会役員の見直しをして、女性や若い人の自治会活動への参加が必要。

### 2 セッションⅠ(現状、問題の共有)

いろんな立場の方々5人がテーマに関して話し合いました。

- 元連合自治会長は「自治会長アンケートで、統合・再編すべきは82%もあった。でも合併ではなく、自治会の小連合区を結成しては」
- 市役所職員は「役員の選出依頼については一部を見直した。役員の兼務もOK」
- 地域づくり連合会役員は「自治会参加は主に世帯主となるので男性になる。女性や様々な立場の人が参加できる場づくりが必要」
- 前連合自治会長は「女性の自治会長になり、三役も女性ばかりになった。女性はフットワークが軽く、自治会の様々なことがうまく動いている」

- 民生委員は「民生委員は複数の自治会から1人選出の地区が多い。自治会同士の連携がますます必要に」

### 3 取組事例の報告

先進的に自治会同士の連携を進める自治会から報告がありました。

- 互いの自治会の課題を補うために、隣の自治会と覚書を交わし、運動会の開催、防災、防犯などで協力し合っている。お金、人・情報を互いに共有していくことも考えている。

### 4 参加者同士の話し合い

隣同士の数人ずつでペチャクチャタイム。テーマについておしゃべりしました。

- まずは、まちなかの現状と課題。自治会の担い手、自治会の統合・連携、商店街組織や曳山祭などを話し合いました。
- 次に、これから取り組むべきこと。女性の役員、地域づくりと自治会の連携、自治会長の任期の見直し、市の自治会連携支援策、子どもがUターンしたくなるまでに。

### 5 セッションⅡ(これから)

いろんな立場の方々5人が再度テーマについて話し合いました。

- 楽しいと感じると人は増えるので、自治会内に話す場が必要。
- いろんな情報を持っている民生委員と自治会の連携が必要。
- 子どもたちが町に愛着をもてる取り組みが大切。

# LOCO キッチン(えきまちテラス長浜)に高齢者サロンも

昨年 10 月、えきまちテラス長浜に子育て応援カフェ「LOCO キッチン」がオープンしました。12 月には、同カフェに「najimi(なじみ)」という名の高齢者サロンも開設。子どもから高齢者まで、いろんな世代の人たちが楽しめるカフェです。

毎週月・火曜日の午前中は「くつろぎ DAY」。65 歳以上の人なら、コーヒーや紅茶などが 220 円で楽しめます。スイーツ&ドリンクセットもたったの 440 円。暖かい店内で備え付けの本や新聞を読んでリラックス。子どもやママさんたちとの交流も楽しめます。

月 1、2 回の「サロン TIME」は、高齢者対象のサロン。ヨガやリフレッシュ・ストレッチ、簡単クッキングなど、趣味や健康などの講座が行われ、飲み物付き 300 円で参加できます。

カフェを運営しているのは桐畑裕子さん。自分の子育て経験から、こんな所があったらと、思い描いたスペースが「LOCO キッチン」といいます。

平成 27 年に、念願になって御堂前会館をお借りして「LOCO キッチン」をスタート。この時、長浜の街なかの人たちに設備や道具類などの支援をしてもらうなど、いろいろお世話になったとか。



子どもから高齢者までが楽しめるカフェ

その後、ママさんの仕事応援事業も始めるため、手狭になって郊外へ移転。でも「なんとか恩返しをしたい」と、長浜の街なかに戻って来たそうです。

さらに最近始めたのが高校生対象の「子ども食堂」。コンビニの冷えた食事で塾へ急ぐ高校生を見て、「母として応援したい!」と、温かくておいしい食事を 300 円で提供。

「おかえり」、「いってらっしゃい」と言えるお店に、と願う桐畑さん。「LOCO キッチン」を訪れると、そんな会話がとても自然なのです。

はなさくたい

## おしゃべりボランティア“話咲隊”に参加しませんか！



長浜まちなかは、一人暮らしの高齢者のお宅が増えています。そんななかで「つつがなく過ごす」といった安心な暮らしが、これからも続けられるのだろうか、誰もが不安になります。

今こそ地域力やコミュニティ、きずな、おせっかい力を高めていくことが大切ではないでしょうか。地域の人々のさりげない接触の機会をつくるなど、日々の出会いの積み重ねが必要です。



「おしゃべりの門には福来る！」講座の様子

高齢者の方や悩みを抱えている人の話を聞いて、相手の心に寄り添い心のケアをする「おしゃべりボランティア」。当連合会と長浜地区社会福祉協議会が連携して推進しています。

昨年、「おしゃべりの門には福来る！」3回連続講座を開催したところ、延べ133人もの方に聴講いただきました。引き続き、現在、一人暮らしの方への訪問活動を行っていただいています。

皆さんも、こうしたボランティアの皆さんと一緒に、優しさを形で伝える「話(はな)咲隊(さくたい)」に参加してみませんか。(話(はな)咲隊(さくたい)とは、“話に花を咲かせよう”をもじったもの)

【問い合わせ先】

ながはま文化福祉プラザ内

長浜地区社会福祉協議会 ☎62-1804

長浜地区地域づくり連合会 ☎64-2753

## ながはま文化福祉プラザのオープニングイベント開催



昨年12月1日、さざなみタウンがオープン。西側の「ながはま文化福祉プラザ」には、長浜まちづくりセンター(旧長浜公民館)・図書館・市民協働センター・地域福祉センターがあります。当連合会の事務局は長浜まちづくりセンターの一角をお借りしています。そこで施設のオープニングイベントを盛大に開催します。

- ◆開催日時 3月8日(日) 10時~15時
- ◆開催場所 ながはま文化福祉プラザ
- ◆主催 長浜まちなかフェスタ実行委員会
- ◆共催 長浜地区地域づくり連合会  
長浜市ながはま文化福祉プラザほか
- ◆内容

### ●学びの交流プラザ

- 記念講演 「地域再生のススメ」 10時~  
講師 “やねだん” 地域活性化伝道師  
豊重哲郎さん

※無料。

この記念講演のみ事前予約が必要です。

受付開始 2月15日(土) 午前8:30から  
電話のみ受付 TEL64-2753 62-1808

- 講演&円卓会議 「みんなが関わる子育てのススメ」  
「子育て支援を考える」 13時~  
講師 育脳インストラクター・NPO 法人エトコロ  
中島みちるさん

\*無料。参加申し込み不要です。

### ●楽・体験の交流プラザ 10時~

\*キッズコーナーほか

### ●食の交流プラザ 11時~

\*無料ふるまい餅、フードコート(カレーライス、  
浜焼きそばなど)ほか



“やねだん”の豊重哲郎さん

## 長浜地区の住民対象に地域づくりアンケート実施

当連合会では、長浜地区の5年ごとの地域づくり計画を策定するため、昨年末に住民アンケートを行いました。その速報値の一部を紹介します。

- ◆調査期間 令和元年11月13日~12月14日
- ◆対象者 各自治会長に回答者選定依頼した人及び  
暮らしデザイン懇談会の参加者
- ◆回収結果 配布数446、回収数258、回収率57.8%  
男性57.8%、女性41.5%
- ◆その他 掲載表のアンケートの質問は3つ以内で選ぶ  
よう回答を求めたもの。

### あなたの町で誇りに思うものは



### 日常生活で不安なこと・困っていること



### 自治会活動を活発にするには

